

小児科

文責：平野 玲史

概要

2019年度は、石川、福永、平野、岡田、小林、元永の6名の常勤医で診療にあたった。

一般小児科部門、慢性疾患部門は全医師で診療し、小児循環器部門は石川・元永が診療にあたった。

非常勤医師として、小児神経外来、小児腎臓外来、小児内分泌外来をそれぞれ山口大学医学部小児科の星出医師、水谷医師、鳴海医師にお願いした。

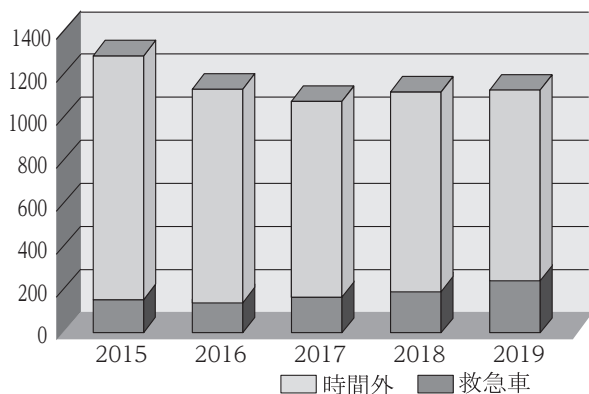
診療

(一般小児科)

外来患者数は近隣の小児科開業医の先生方からの御紹介を頂き、1日平均57.6人/日とほぼ横ばい～微減程度となっている。入院患者数も同様に紹介患者数の増加および食物経口負荷試験や在宅管理中の重症心身障害児のレスパイト入院などがコンスタントにあり、ここ5年間横ばいとなっている（新入院患者数月平均：2015年66.9人、2016年67.8人、2017年63.3人、2018年68.3人、2019年73.7人）

当院は小児救急拠点病院の指定を受けており、365日、24時間体制で小児科医師が日当直を行っている。下関市内の小児内科救急対応においては月20～25回前後の二次輪番を担っている。ここ5年間の時間外患者数の推移は図の通りで、年度によってばらつきはあるが、ほぼ横ばいで推移している。

時間外患者数の推移



(小児循環器)

石川と元永の2名で、心エコー検査やカテーテル検査・治療などを行った。心臓カテーテル検査は19件から23件と増加し、手術は11件から15件と増加した。山口県内で先天性心疾患に対する外科手術やカテーテル治療可能な病院は当院か大学に限定されるため、症例に応じて大学とも連携を取り主に周南地域以西の患者を受け入れている。

学会

学会、研究会での発表も精力的に行っている。

教育

当院の研修医（管理型）のみならず、山口大学、下関医療センターの卒後臨床研修協力病院として研修医の小児科研修を行った。また、山口大学医学部学外実習の協力病院として6年生の臨床学習にも携わっている。

なお当院は日本小児科学会専門医制度専門医研修施設および小児循環器専門医制度研修施設に認定されている。

2019年度（2019年4月1日～2020年3月31日）

検査・治療

心臓カテーテル検査	23 例
心臓超音波検査	1009 例
小児心臓手術	15 例
トレッドミル検査	25 例
排尿時膀胱尿道造影	9 例
腎シンチグラフィー	6 例
小児脳波検査	217 例
ボトックス治療	22 例
食物経口負荷試験	60 例

2019年度 小児科

外 来	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	1ヶ月平均	1日平均
診療日数	21	21	20	22	21	19	21	20	20	19	18	21	243		
新 患	177	151	142	159	137	165	108	119	142	142	140	169	1,751	145.9	7.2
再 来	978	1,008	974	1,177	1,101	1,028	1,085	1,013	990	962	943	975	12,234	1,019.5	50.3
患者延数合計	1,155	1,159	1,116	1,336	1,238	1,093	1,193	1,132	1,132	1,104	1,083	1,144	13,985	1,165.4	57.6
1日平均患者数	55.0	55.2	55.8	60.7	59.0	62.8	56.8	56.6	56.6	58.1	60.2	54.5	57.6		

※1日平均患者数 = 外来患者延数 ÷ 診療日数

入 院	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1ヶ月平均	1日平均
歴日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366		
新入院数	84	80	77	85	86	89	56	66	68	65	69	59	884	73.7	2.4
退 院 数	81	87	77	87	81	88	62	59	74	60	71	63	890	74.2	2.4
同日入退院数	6	10	6	10	10	8	7	6	7	6	7	6	89		
在院延数 ※0時現在	430	339	350	355	345	450	327	307	321	330	298	296	4,148	345.7	11.3
入院延数 ※在院+退院	511	426	427	442	426	538	389	366	395	390	369	359	5,038	419.8	13.8
1日平均在院患者数	14.5	11.3	11.9	11.8	11.5	15.3	10.8	10.4	10.6	10.8	10.5	9.7	11.6		
平均在院日数	5.3	4.2	4.6	4.2	4.3	5.2	5.7	5.0	4.6	5.4	4.4	5.0	4.8		

※1日平均在院患者数 = (在院延数(※0時現在) + 同日入退院数) ÷ 歴日数

※平均在院日数 = (在院延数(※0時現在) + 同日入退院数) ÷ {(新入院+退院数) ÷ 2}

令和元年度 小児科 入院症例

神経系疾患	
脳腫瘍	2
脳脊髄の感染を伴う炎症	3
特発性（単）ニューロパチー	1
重症筋無力症	1
運動ニューロン疾患等	5
不随意運動	2
てんかん	15
脳の障害（その他）	7
耳鼻咽喉科系疾患	
扁桃周囲膿瘍、急性扁桃炎、急性咽頭喉頭炎	11
伝染性単核球症	5
睡眠時無呼吸	3
上気道炎	80
中耳・乳様突起の障害	1
呼吸器系疾患	
インフルエンザ、ウイルス性肺炎	51
肺炎等	51
誤嚥性肺炎	1
急性気管支炎、急性細気管支炎、下気道感染症（その他）	139
喘息	46
呼吸不全（その他）	4
循環器系疾患	
狭心症、慢性虚血性心疾患	2
心筋症（拡張型心筋症を含む。）	1
弁膜症（連合弁膜症を含む。）	2
心不全	3
循環器疾患（その他）	1
消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	
食道、胃、十二指腸、他腸の炎症（その他良性疾患）	14
虫垂炎	6
クローン病等	1
腸重積	1
ヘルニアの記載のない腸閉塞	1
ウイルス性腸炎	61
細菌性腸炎	11
その他の消化管の障害	1
筋骨格系疾患	
リンパ節、リンパ管の疾患	10
重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患	1
その他の筋骨格系・結合組織の疾患	3
皮膚・皮下組織の疾患	
膿皮症	5
痒疹、蕁麻疹	1
紅斑症	1
薬疹、中毒疹	1
食物アレルギー	70

内分泌・栄養・代謝に関する疾患	
糖尿病性ケトアシドーシス、非ケトン昏睡	1
1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）	4
甲状腺機能低下症	2
低血糖症	1
下垂体機能低下症	23
尿崩症	1
ADH 分泌異常症	1
小人症	1
体液量減少症	23
その他の体液・電解質・酸塩基平衡障害	1
腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	
ネフローゼ症候群	2
急性腎不全	3
腎臓または尿路の感染症	18
下部尿路疾患	1
男性生殖器疾患	1
血液・造血器・免疫臓器の疾患	
貧血（その他）	1
出血性疾患（その他）	11
アレルギー性紫斑病	3
血液疾患（その他）	3
原発性免疫不全症候群	21
新生児疾患、先天性奇形	
妊娠期間短縮、低出産体重に関連する障害	11
脳、脊髄の先天異常	6
腸管の先天異常	1
骨軟骨先天性形成異常	3
先天性囊脆性腎疾患	2
その他の先天異常	2
動脈管開存症、心房中隔欠損症	2
先天性心疾患（動脈管開存症、心房中隔欠損症を除く。）	33
小児疾患	
熱性けいれん	32
川崎病	27
染色体異常（ターナー症候群及びクラインフェルター症候群を除く。）	15
外傷・熱傷・中毒	
頭蓋・頭蓋内損傷	2
喉頭・頸部気管損傷	1
体温異常	1
損傷の続発性、後遺症	1
薬物中毒（その他の中毒）	1
精神疾患	
その他の精神及び行動の障害	1
その他	
その他の感染症（真菌を除く。）	1
手術・処置等の合併症	2
合計	891